

2021年3月期 決算短信〔IFRS〕(連結)

2021年5月14日
東

上場会社名 株式会社光通信 上場取引所
 コード番号 9435 URL http://www.hikari.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 和田 英明
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理本部長 (氏名) 儀同 康 (TEL) 03-5951-3718
 定時株主総会開催予定日 2021年6月25日 配当支払開始予定日 2021年6月11日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月30日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績 (2020年4月1日~2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		当期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	559,429	6.6	69,257	△5.1	82,170	2.6	59,313	9.5	54,614	5.7	135,330	190.8
2020年3月期	524,570	8.3	73,004	13.6	80,056	11.8	54,173	2.4	51,670	4.3	46,544	△19.7

	基本的1株当たり 当期利益	希薄化後 1株当たり当期利益	親会社所有者帰属持分 当期利益率	資産合計 税引前利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	1,190.28	1,185.87	16.1	7.4	12.4
2020年3月期	1,126.09	1,120.86	19.0	9.0	13.9

(参考) 持分法による投資損益 2021年3月期 5,354百万円 2020年3月期 3,878百万円

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	1,256,844	429,030	393,444	31.3	8,574.93
2020年3月期	972,075	318,583	285,746	29.4	6,227.58

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	58,121	△96,645	89,807	324,530
2020年3月期	87,078	△61,914	61,075	272,187

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	親会社所有者 帰属持分配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	96.00	99.00	102.00	105.00	402.00	18,445	35.7	6.8
2021年3月期	105.00	117.00	117.00	117.00	456.00	20,922	38.3	6.2
2022年3月期(予想)	117.00	117.00	117.00	117.00	468.00		36.7	

3. 2022年3月期の連結業績予想 (2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		親会社の所有者に帰属する 当期利益		基本的1株当たり当期利 益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	585,000	4.6	83,000	19.8	58,500	7.1	1,274.98

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更： 有
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2021年3月期	46,549,642株	2020年3月期	46,549,642株
2021年3月期	666,546株	2020年3月期	665,633株
2021年3月期	45,883,512株	2020年3月期	45,884,552株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	14,614	△24.3	11,390	△16.4	69,880	△15.2	80,073	△5.7
2020年3月期	19,311	12.0	13,619	41.3	82,414	498.0	84,893	636.8
	1株当たり当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年3月期	1,745.15		1,742.81					
2020年3月期	1,850.15		1,847.47					

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	916,430	279,634	30.5	6,087.70
2020年3月期	728,998	195,225	26.8	4,254.40

(参考) 自己資本 2021年3月期 279,322百万円 2020年3月期 195,208百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結財政状態計算書	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結持分変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

<業績の概況>

当連結会計年度(2020年4月1日～2021年3月31日)における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の再拡大により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループでは、強みである販売力を活かし、回線、電力、宅配水、保険といった長期的に安定した収益が期待できる事業に取り組んでおります。

また、脱炭素社会の実現およびSDGs(持続可能な開発目標)の達成に向けて、非化石証書を活用した実質再生可能エネルギーを提供する環境配慮型電力サービスの創設、持続可能な水資源の保護、資源・廃棄物の削減など、積極的に社会的責任を果たせる施策の具体的な検討や取り組みを行っております。

当連結会計年度においては、電力取引価格高騰の影響によりストック利益(※)は減少したものの、持分法による投資損益が増加したこと等により、売上収益は559,429百万円(前年同期比6.6%増)、営業利益は69,257百万円(前年同期比5.1%減)、税引前利益は82,170百万円(前年同期比2.6%増)、親会社の所有者に帰属する当期利益は54,614百万円(前年同期比5.7%増)となりました。

※当社グループが獲得したユーザーによって契約後に毎月支払われる基本契約料金・使用料金・保険料金等から得られる収入から顧客維持コスト、提供サービスの原価等を除いた利益分のことであります。収入については、通信キャリア、保険会社などから受け取る場合と、ユーザーから直接受け取る場合があります。

(単位：百万円)

	2020年3月期 (2019.4.1～2020.3.31)	2021年3月期 (2020.4.1～2021.3.31)	増減	増減率(%)
売上収益	524,570	559,429	34,859	6.6
営業利益	73,004	69,257	△3,746	△5.1
税引前利益	80,056	82,170	2,114	2.6
親会社の所有者に帰属する当期利益	51,670	54,614	2,943	5.7

<当期のセグメント別の状況>

【法人サービス事業】

主に中小企業に対して、通信回線サービス、電力、各種システムなどの自社で企画・開発した商材の販売を行っております。

当連結会計年度は、顧客契約数は伸びたものの、電力取引価格高騰の影響を受け、売上収益は278,238百万円(前年同期比20.0%増)、営業利益は22,817百万円(前年同期比12.1%減)となりました。

【個人サービス事業】

主に個人に対して、通信回線サービス、宅配水などの自社で企画・開発した商材の販売を行っております。

当連結会計年度は、顧客契約数が伸びたことにより、将来の安定した収益源となるストック利益が増加し、売上収益は120,596百万円(前年同期比14.0%増)、営業利益は24,519百万円(前年同期比23.0%増)となりました。

【取次販売事業】

主に中小企業や個人に対して、通信キャリア、保険会社、メーカーなどの各種商品の取次販売を行っております。

当連結累計会計年度は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う営業自粛等の影響からは回復基調にあるものの、売上収益は161,804百万円(前年同期比14.6%減)、営業利益は24,295百万円(前年同期比14.6%減)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産、負債及び資本の状況)

	前連結会計年度末	当連結会計年度末	増減
	百万円	百万円	百万円
資産	972,075	1,256,844	284,769
負債	653,491	827,813	174,322
資本	318,583	429,030	110,447

資産は、投資有価証券を取得したこと等により、前連結会計年度末に比べて284,769百万円増加の1,256,844百万円となりました。

負債は、社債を発行したこと等により、前連結会計年度末に比べて174,322百万円増加の827,813百万円となりました。

資本は、利益剰余金が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べて110,447百万円増加の429,030百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(キャッシュ・フローの状況)

	前連結会計年度	当連結会計年度
	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー	87,078	58,121
投資活動によるキャッシュ・フロー	△61,914	△96,645
財務活動によるキャッシュ・フロー	61,075	89,807
現金及び現金同等物の期末残高	272,187	324,530

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前利益が堅調に推移したこと等により、58,121百万円のプラスとなりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の取得等により、96,645百万円のマイナスとなりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、社債の発行等により、89,807百万円のプラスとなりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当連結会計年度末残高は、324,530百万円となりました。

(4) 今後の見通し

2022年3月期の連結業績予想は、顧客契約数の増加に伴う将来の安定した収益源となるストック利益の増加により、売上収益5,850億円、営業利益830億円、親会社の所有者に帰属する当期利益585億円の増収増益を見込んでおります。

なお、本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する情報は、現在入手可能な情報から得られた当社経営者の判断に基づいております。従いまして、これらの業績見通し等に全面的に依拠することはお控えくださいますようお願いいたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、財務情報の国際的な比較可能性の向上や開示の拡充により、国内外の投資家等、様々なステークホルダーの皆様に対して、より重要性の高い情報を提供することを目的に、2017年3月期よりIFRSを適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	272,187	324,530
営業債権及びその他の債権	188,475	222,741
棚卸資産	2,168	1,760
その他の金融資産	13,500	4,554
その他の流動資産	17,008	18,279
(小計)	493,340	571,865
売却目的で保有する資産	1,108	6,722
流動資産合計	494,449	578,588
非流動資産		
有形固定資産	20,281	21,609
使用権資産	12,871	12,337
のれん	29,345	30,125
無形資産	13,938	11,459
持分法で会計処理されている投資	74,728	84,207
その他の金融資産	279,720	467,781
繰延税金資産	8,129	10,163
契約コスト	38,425	40,328
その他の非流動資産	182	243
非流動資産合計	477,625	678,256
資産合計	972,075	1,256,844

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	174,140	205,198
有利子負債	57,715	132,655
未払法人所得税	10,700	10,653
その他の金融負債	6,599	406
その他の流動負債	22,028	25,711
(小計)	271,184	374,624
売却目的で保有する資産に直接関連する負債	—	86
流動負債合計	271,184	374,711
非流動負債		
有利子負債	341,943	381,476
確定給付負債	847	502
引当金	476	642
その他の非流動負債	14,428	15,325
繰延税金負債	24,610	55,154
非流動負債合計	382,306	453,102
負債合計	653,491	827,813
資本		
資本金	54,259	54,259
資本剰余金	7,199	4,880
利益剰余金	232,559	342,591
自己株式	△7,852	△7,873
その他の包括利益累計額	△419	△412
親会社の所有者に帰属する持分合計	285,746	393,444
非支配持分	32,837	35,586
資本合計	318,583	429,030
負債及び資本合計	972,075	1,256,844

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上収益	524,570	559,429
売上原価	210,828	263,875
売上総利益	313,741	295,553
その他の収益	8,970	4,770
販売費及び一般管理費	246,448	229,412
その他の費用	3,259	1,654
営業利益	73,004	69,257
金融収益	11,957	9,768
金融費用	9,640	9,092
持分法による投資損益	3,878	5,354
その他の営業外損益	857	6,882
税引前利益	80,056	82,170
法人所得税費用	25,882	22,857
当期利益	54,173	59,313
当期利益の帰属		
親会社の所有者	51,670	54,614
非支配持分	2,503	4,699
当期利益	54,173	59,313
1株当たり当期利益		
基本的1株当たり当期利益(円)	1,126.09	1,190.28
希薄化後1株当たり当期利益(円)	1,120.86	1,185.87

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期利益	54,173	59,313
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	△7,349	75,652
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分相当額	△46	380
合計	△7,395	76,032
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△191	△62
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分相当額	△42	47
合計	△233	△14
税引後その他の包括利益	△7,628	76,017
当期包括利益合計	46,544	135,330
当期包括利益合計の帰属		
親会社の所有者	44,119	130,422
非支配持分	2,425	4,907
当期包括利益合計	46,544	135,330

(3) 連結持分変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配 持分	資本 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	その他の 包括利益 累計額			
2019年4月1日	54,259	4,873	206,181	△7,828	△194	257,291	16,218	273,510
当期包括利益								
当期利益	—	—	51,670	—	—	51,670	2,503	54,173
その他の包括利益	—	—	—	—	△7,550	△7,550	△78	△7,628
当期包括利益合計	—	—	51,670	—	△7,550	44,119	2,425	46,544
所有者との取引額等								
剰余金の配当	—	—	△17,895	—	—	△17,895	△1,225	△19,120
連結範囲の変動	—	—	△72	—	—	△72	△136	△208
支配継続子会社に対する 持分変動	—	2,322	—	—	—	2,322	15,486	17,809
自己株式の取得及び処分	—	0	—	△24	—	△24	—	△24
株式報酬取引	—	3	—	—	—	3	68	71
利益剰余金への振替	—	—	△7,325	—	7,325	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	2,326	△25,292	△24	7,325	△15,665	14,193	△1,471
2020年3月31日	54,259	7,199	232,559	△7,852	△419	285,746	32,837	318,583

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配 持分	資本 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	その他の 包括利益 累計額			
2020年4月1日	54,259	7,199	232,559	△7,852	△419	285,746	32,837	318,583
当期包括利益								
当期利益	—	—	54,614	—	—	54,614	4,699	59,313
その他の包括利益	—	—	—	—	75,808	75,808	208	76,017
当期包括利益合計	—	—	54,614	—	75,808	130,422	4,907	135,330
所有者との取引額等								
剰余金の配当	—	—	△20,372	—	—	△20,372	△1,523	△21,896
連結範囲の変動	—	—	△11	—	—	△11	△827	△838
支配継続子会社に対する 持分変動	—	△2,613	—	—	—	△2,613	211	△2,402
自己株式の取得及び処分	—	—	—	△21	—	△21	—	△21
株式報酬取引	—	294	—	—	—	294	△19	274
利益剰余金への振替	—	—	75,801	—	△75,801	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	△2,319	55,417	△21	△75,801	△22,724	△2,159	△24,883
2021年3月31日	54,259	4,880	342,591	△7,873	△412	393,444	35,586	429,030

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前利益	80,056	82,170
減価償却費及び償却費	16,084	16,463
金融収益	△11,957	△9,768
金融費用	9,640	9,092
持分法による投資損益(△は益)	△3,878	△5,354
契約コストの増減(△は増加)	△7,133	△919
営業債権及びその他の債権の増減(△は増加)	△8,378	△34,610
営業債務及びその他の債務の増減(△は減少)	19,867	29,676
棚卸資産の増減(△は増加)	235	△26
その他	982	△5,928
小計	95,519	80,794
利息の受取額	1,666	723
配当金の受取額	7,467	9,951
利息の支払額	△4,483	△5,431
法人所得税の支払額または還付額	△13,091	△27,916
営業活動によるキャッシュ・フロー	87,078	58,121
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産及び無形資産の取得による支出	△18,513	△15,319
有形固定資産及び無形資産の売却による収入	5,756	1,963
投資有価証券の取得による支出	△121,927	△112,268
投資有価証券の売却による収入	72,009	27,562
子会社の支配獲得による収支(△は支出)	△3,724	△193
子会社の支配喪失による収支(△は支出)	2,200	739
貸付けによる支出	△2,284	△7,306
貸付金の回収による収入	3,765	5,702
その他	804	2,473
投資活動によるキャッシュ・フロー	△61,914	△96,645
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期有利子負債の収支(△は支出)	4,492	27,501
長期有利子負債の収入	102,025	114,152
長期有利子負債の支出	△46,513	△28,772
非支配持分からの払込みによる収入	20,523	562
自己株式の取得による支出	△24	△21
配当金の支払額	△17,850	△20,295
非支配持分への配当金の支払額	△1,226	△1,626
非支配持分からの子会社持分取得による支出	△2,682	△3,083
その他	2,332	1,388
財務活動によるキャッシュ・フロー	61,075	89,807
現金及び現金同等物に係る換算差額	△797	1,210
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	85,442	52,493
売却目的で保有する資産への振替に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	419	△150
現金及び現金同等物の期首残高	186,325	272,187
現金及び現金同等物の期末残高	272,187	324,530

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当社グループが連結財務諸表において適用する会計方針は、以下を除き、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同様であります。

当社グループは、当連結会計年度より以下の基準を早期適用しております。

基準書	基準名	新設・改訂の概要
IFRS第16号	リース	COVID-19に関連した賃料減免に関する会計処理を改訂

本改訂は、新型コロナウイルス感染症(以下、「COVID-19」という。)の感染拡大の直接的な結果として賃料減免を受けたリースの借手に対して、簡便的な会計処理を選択することを認めるものであります。

本改訂によれば、COVID-19に関する賃料減免のうち所定の要件を満たすものについて、これがIFRS第16号において規定される「リースの条件変更」に該当するか否かに係る評価を行わなくてもよいとする実務上の便法を借手が選択することができるかとされております。

当社グループは、上記の要件を満たす賃料減免について本便法を適用しております。

なお、本便法の適用による影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、持株会社としての当社の下、各事業会社が、取り扱う製品・サービスの事業戦略を立案し、事業活動を展開しております。したがって、当社グループは、事業会社を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「法人サービス」、「個人サービス」及び「取次販売」の3つを報告セグメントとしております。

「法人サービス」は、主に中小企業に対して、通信回線サービス、電力、各種システムなどの自社で企画・開発した商材の販売を行っております。

「個人サービス」は、主に個人に対して、通信回線サービス、宅配水などの自社で企画・開発した商材の販売を行っております。

「取次販売」は、主に中小企業や個人に対して、通信キャリア、保険会社、メーカーなどの各種商品の取次販売を行っております。

(2) 報告セグメントの情報

当社グループの報告セグメントごとの情報は以下のとおりであります。なお、報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部売上収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額 (注)	連結財務 諸表 計上額
	法人 サービス	個人 サービス	取次 販売	計				
売上収益								
外部顧客への売上収益	230,288	105,307	188,974	524,570	△0	524,570	—	524,570
セグメント間の内部売上収益及び振替高	1,502	517	466	2,485	—	2,485	△2,485	—
計	231,790	105,824	189,441	527,056	△0	527,056	△2,485	524,570
セグメント利益	25,944	19,941	28,443	74,329	△0	74,329	△1,325	73,004
金融収益								11,957
金融費用								9,640
持分法による投資損益								3,878
その他の営業外損益								857
税引前利益								80,056
(その他の損益項目)								
減価償却費及び償却費	5,514	6,932	3,270	15,716	—	15,716	367	16,084

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去及び各セグメントに配分していない全社費用が含まれております。なお、当該金額には、固定資産売却益が2,013百万円含まれており、これは主として土地建物の売却によるものであります。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額 (注)	連結財務 諸表 計上額
	法人 サービス	個人 サービス	取次 販売	計				
売上収益								
外部顧客への売上収益	277,697	120,357	161,374	559,429	—	559,429	—	559,429
セグメント間の内部売上収益及び振替高	540	238	430	1,209	—	1,209	△1,209	—
計	278,238	120,596	161,804	560,639	—	560,639	△1,209	559,429
セグメント利益	22,817	24,519	24,295	71,633	—	71,633	△2,375	69,257
金融収益								9,768
金融費用								9,092
持分法による投資損益								5,354
その他の営業外損益								6,882
税引前利益								82,170
(その他の損益項目)								
減価償却費及び償却費	4,876	7,636	3,647	16,160	—	16,160	302	16,463

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去及び各セグメントに配分していない全社費用が含まれております。

(1株当たり情報)

基本的1株当たり当期利益及び算定上の基礎、希薄化後1株当たり当期利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
(1) 基本的1株当たり当期利益	1,126円09銭	1,190円28銭
(算定上の基礎)		
親会社の所有者に帰属する当期利益(百万円)	51,670	54,614
親会社の普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
基本的1株当たり当期利益の算定に用いる金額(百万円)	51,670	54,614
普通株式の加重平均株式数(千株)	45,884	45,883
(2) 希薄化後1株当たり当期利益	1,120円86銭	1,185円87銭
(算定上の基礎)		
基本的1株当たり当期利益の算定に用いる金額(百万円)	51,670	54,614
子会社の潜在株式に係る利益調整額(百万円)	△165	△128
希薄化後1株当たり当期利益の算定に用いる金額(百万円)	51,504	54,485
普通株式の加重平均株式数(千株)	45,884	45,883
新株予約権による普通株式増加数(千株)	66	61
希薄化後1株当たり当期利益の算定に用いる普通株式の加重平均株式数(千株)	45,951	45,945

(重要な後発事象)

自己株式の取得

当社は、2021年5月14日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について以下のとおり決議いたしました。

1. 自己株式の取得を行う理由

機動的な資本政策を遂行し、株主への一層の利益還元を推進するため、自己株式の取得を行うものであります。

2. 取得の内容

- | | |
|--------------|---|
| ① 取得する株式の種類 | 当社普通株式 |
| ② 取得する株式の総数 | 50万株（上限）
（発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合1.09 |
| ③ 株式の取得価額の総額 | 99億円（上限） |
| ④ 株式の取得期間 | 2021年5月17日から2021年7月30日まで |

※市場動向等により、全部または一部の取得が行われない可能性があります。

3. 取得の方法

具体的な取得方法については、大和証券株式会社に買付けを委託することにより、東京証券取引所を通じた自己株式の買付け（取得）を行うことといたします。

なお、当該買付委託に関する詳細事項については、常務取締役管理本部長に一任とします。